

令和7年6月26日  
教育局高校教育課

## 県立山形東高等学校のオーチス・ワールドワイド・コーポレーション 主催「Made to Move Communities™ アジア太平洋地域大会」優勝に 係る教育長訪問について

標記大会において、県立山形東高等学校のチーム（探究科の3年生6人）が優勝しました。  
この度、下記の通り生徒が表敬訪問することになりましたので、当日の取材についてよろ  
しくお願いします。

### 記

- 1 期 日 令和7年7月1日（火） 14時から14時20分まで
- 2 場 所 山形県庁 13階 教育長室
- 3 訪問者 県立山形東高等学校 探究科3年  
武田 篤郎（たけだ あつろう） 横澤 俐旺（よこさわ りお）  
澁谷 有倫（しぶや ゆうり） 庄司 歩果（しょうじ ふみか）  
松井 渉（まつい わたる） 八鍬 開心（やくわ かいしん）
- 4 日 程 ①出席者紹介  
②受賞報告・懇談  
③記念写真撮影
- 5 同行者 校長 渡邊 晃（わたなべ あきら）  
教諭 佐々木 隆行（ささき たかゆき）
- 6 対応者 教育長 須貝 英彦、教育DX推進監 米野 和徳  
高校教育課長 伊藤 久敏
- 7 報告内容  
○オーチス・ワールドワイド・コーポレーション主催「Made to Move Communities™  
アジア太平洋地域大会」優勝  
テーマ：「包括的で持続可能なモビリティを実現する人工知能主導のソリューション」  
人工知能（AI）を活用した都市交通の課題解決をテーマに、AIが路面状況を検  
知して転倒を防ぐ高齢者向けAIスクーターの開発と普及について英語でプレゼン  
テーションを行い高く評価されて優勝し、20,000ドルの助成金を授与された。
- 8 オーチス・ワールドワイド・コーポレーション主催「Made to Move Communities™」  
について

Made to Move Communities™は、2020年に開始した高校生による英語によるオンライン  
プレゼンテーションコンテスト。「持続可能性」、「アクセシビリティ」、「新たなテクノロ  
ジー」など、世界の優先課題に合ったテーマに焦点を当てる。令和6年度は、日本全国か  
ら7校9チームが応募し、令和6年7月の日本大会を経て、山形東高を含む2校2チーム  
が、令和7年3月にオンラインで開催されたアジア太平洋地域大会に進出した。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**



#### 【本件問合せ先】

县教育局高校教育課

課長補佐 黒沼 直洋

TEL 023-630-3106

広報監 教育局長 安達 晃司